

岡山県文化特別顕彰について

岡山県では、文化の各分野において国内外で顕著な功績を上げられ、多くの県民に感動や喜びを与えた個人又は団体を顕彰するため、「岡山県文化特別顕賞」を贈呈することとされています。

この度、次のとおり被顕彰者を決定し、贈呈式を行うことといたしました。

記

1 被顕彰者の氏名

- (1) 原田 マハ（作家）
- (2) 森 和俊（分子生物学者）
功績、受賞歴等は別添のとおり

2 贈呈式

日時：平成28年2月12日（金） 11：30～12：00

会場：岡山県庁3階特別応接室

3 岡山県文化特別顕賞

(1) 目的

文化（学術を含む。以下同じ。）の各分野で国内又は国外において顕著な功績を挙げるなど、岡山県を全国にアピールし、県民に多くの感動を与えた個人又は団体を顕彰し、もって本県の文化の振興に資するため、岡山県文化特別顕彰を実施する。

(2) 対象

顕彰の対象は、次のいずれかの個人又は団体とする。

- ① 本県に活動の拠点を置く個人又は団体
- ② 本県出身者又は本県出身者で構成されている団体などの本県にゆかりのある個人又は団体

(3) 制度創設

平成13年から実施

4 過去の被顕彰者及び主な功績

H13. 5.30 有吉道夫（将棋棋士）

将棋特別栄誉賞（通算 1000 勝達成）

H13. 9.28 重松 清（作家）

第 124 回直木賞受賞

H14. 7. 4 蛭田二郎（彫刻家）

日本芸術院賞受賞

H16.12.16 小川洋子（作家）

第 55 回読売文学賞受賞等

H17. 5.27 坂手洋二（劇作家）

第 8 回鶴屋南北戯曲賞受賞

H19. 3. 1 高木聖鶴（書家）

文化功労者選出

岡山県文化特別顕彰被顕彰者資料

氏名	原田 マハ	
生年月日	昭和 37 年 (53 歳)	
現住所	長野県	
現職	作家	
功績	<p>平成 17 年発表のデビュー作「カフーを待ちわびて」で第 1 回日本ラブストーリー大賞を受賞。商社勤務、キュレーター、美術館設立準備事業など様々な経験を背景として、「楽園のキャンバス」、「ジヴェルニーの食卓」をはじめとする秀作を世に送り出し、多くの読者を魅了している。</p> <p>原田氏が小学校 6 年時から高校卒業までを過ごした岡山は、同氏が講演会で「この世界に岡山がある」と語るように特別な場所であり、「楽園のキャンバス」における大原美術館の登場や、「でーれーガールズ」の物語全体の舞台となる懐かしい風景などの描写には、岡山への愛情が満ちあふれている。</p> <p>平成 27 年には、オール岡山ロケで制作された映画「でーれーガールズ」が公開され、本県を県内外に発信するとともに、県民に本県の魅力を再認識させるなど、文化振興への貢献が認められる。</p>	
受賞歴	平成 17 年	小説「カフーを待ちわびて」(第 1 回日本ラブストーリー大賞)
	平成 24 年	小説「楽園のキャンバス」(第 25 回山本周五郎賞、第 147 回直木賞候補、本屋大賞第 3 位)
	平成 25 年	小説「ジヴェルニーの食卓」(第 149 回直木賞候補)
	平成 27 年	小説「でーれーガールズ」(H23) 映画化、公開
	同年 11 月	第 16 回福武文化賞
略歴	<p>昭和 37 年東京都生まれ。小学校 6 年時から高校卒業までを岡山で過ごす。関西学院大学文学部日本文学科、早稲田大学第二文学部美術史科卒。伊藤忠商事株式会社(新規事業開発室)、森ビル株式会社(森美術館設立準備室)、ニューヨーク近代美術館(MoMA)での勤務を経て、フリーのキュレーター、カルチャーライターとして活躍。平成 18 年小説家としてデビュー。平成 27 年度岡山県文化振興審議会委員就任。</p>	
備考	本名、誕生日、住所は非公表	

岡山県文化特別顕彰被顕彰者資料

氏名	森 和俊	
生年月日	昭和 33 年 7 月 7 日 (57 歳)	
現住所	京都市右京区	
現職	京都大学大学院理学研究科教授 分子生物学者	
功績	<p>森氏は、日本の分子生物学分野を代表する研究者の 1 人である。同氏が解明した「小胞体ストレス応答」（細胞内に不良品タンパク質がたまることを防ぐ仕組み）は、糖尿病やパーキンソン病などの難病の治療法開発への応用が期待されており、国内外から注目されている。</p> <p>同氏はその功績により、平成 21 年のガードナー国際賞、平成 26 年のアルバート・ラスカー基礎医学研究賞など数々の賞を受賞している。</p> <p>また、同賞受賞後に出身校である倉敷市立味野中学校、岡山県立倉敷青陵高等学校で講演会を行い、将来の日本を担う若者に対して研究の魅力や意義、グローバル化する社会において世界に貢献する姿勢を伝えるなど、同氏の活躍は文化学術の発展への貢献にとどまることなく、青少年健全育成・教育の側面からも賞賛されるべきものである。</p>	
受賞歴等	平成 17 年 平成 18 年 平成 21 年 平成 26 年 9 月 同 11 月 平成 27 年 1 月 同 9 月	第 4 回ワイリー賞 (アメリカ) 日本生化学会第 1 回柿内三郎記念賞 ガードナー国際賞 (カナダ) アルバート・ラスカー基礎医学研究賞 (アメリカ) 倉敷市民栄誉賞 山陽新聞賞 トムソン・ロイター引用栄誉賞 (アメリカ)
略歴	昭和 33 年岡山県倉敷市生まれ。岡山県立倉敷青陵高等学校、京都大学薬学部卒。平成 11 年京都大学大学院生命科学研究科助教授、平成 15 年同大学院理学研究科教授。	
備考		